

大学地域コンソーシアム鹿児島Newsletter

編集・発行

大学地域コンソーシアム鹿児島事務局 〒890-0065 鹿児島市郡元1丁目21-30
TEL 099-285-7315 E-mail : ksomu@kuas.kagoshima-u.ac.jp
<https://www.kagoshima-u.ac.jp/renkei/>

第6号
令和8年3月

県内高等教育機関に対する産業界からの要望「帰国留学生のネットワーク構築」に関する取組事例

【鹿児島国際大学の取組】

本学を卒業した外国人留学生との連携をさらに強化し、海外拠点の礎とすることを目的に、2018年9月に卒業生が最も多く在住する中国・大連で卒業留学生との交流会を開催し、鹿児島国際大学同窓会大連支部を発足しました。

新型コロナウイルスの影響により、取組が中断していましたが、2024年度より大連支部交流会を再開し、2025年9月に第3回交流会を開催しました。今後、卒業留学生ネットワークの再構築及び各種の連携（インターンシップ等）を図る予定としています。

【第一工科大学の取組】

留学生が帰国する前に帰国後の動向についてのアンケートを実施し、そのデータを蓄積しています。今後はそのデータを活用して、帰国留学生へのフォローアップを行っていく予定です。

【鹿児島大学の取組】

・留学生データベースの整備

鹿児島大学で保有する卒業留学生の情報を統括したデータベース「留学生ネットワーク」を整備し、情報更新のため、大学HPを通じて卒業留学生に所属や連絡先等の最新情報の提供を呼び掛けました。情報提供のあった卒業留学生には定期的にコンタクトを取り、大学の最新情報をはじめ、国別海外同窓会やホームカミングデー等の交流の機会を提供し、連携強化を図っています。

・鹿児島大学留学生ホームカミングデーの開催

2025年12月20日に、初の試みとなる「鹿児島大学留学生ホームカミングデー」を開催し、卒業留学生をはじめ、現役留学生、企業関係者、鹿児島大学友好大使、元教職員など、対面及びオンラインにより、30を超える国と地域から114名の参加がありました。

イベントでは、現役留学生による学術・研究発表や、本学を卒業し鹿児島に就職した留学生による発表、留学生と地域住民のグループによる文化発表等が催され、鹿児島大学の今が共有されました。その後の交流会では、卒業留学生が旧交を温める機会となっただけでなく、参加者が広く情報交換し、交流を深める場となりました。

・留学生を対象とした海外同窓会の設置

今年度（2025年度）、卒業留学生を対象とした国際的な同窓会組織である「国別海外同窓会」を初めて設置しました。海外同窓会を通じ、卒業留学生と定期的に連絡を取ることで、持続的な交流を図り、連携を強化する見込みです。初年度（2025年度）は、中国同窓会とインドネシア同窓会が設置され、今後も設置を拡充していく予定です。

トピックス

県内企業経営者と学生によるワークショップを開催

「地域連携・就業部会」が運営を担う本イベントは、県内の学生に鹿児島のキラリと光る企業や経営者について理解を深め、鹿児島でのワークライフの魅力を感じてもらうとともに、県内就職を視野に入れたキャリア形成につなげることを目的に開催しています。今回で3回目となるこの取り組みは、7月上旬に鹿児島市の会場で計3回実施し、県内の大学・短期大学から延べ103名の学生が参加しました。

最初は緊張した様子の学生たちも、経営者の皆さまが学生目線で丁寧に語りかけてくださったことで、次第に打ち解け、仕事の魅力や経営の面白さ、苦労、やりがい、鹿児島で働く意義などについて積極的に会話をしている様子が見られました。

ワークショップ終了後には、経営者の皆さまとテーブルを囲み懇親会が開かれました。学生からの質問にも気さくに応じてくださり、経営者の皆さんも、この時ばかりは、ひとりの社会人の先輩として交流される姿が印象的でした。

参加した学生からは、「就職説明会とは異なり、経営者の考え方やこれまでの人生について直接聞くことができ、有意義な時間だった」「さまざまな業種の経営者と話す中で、自分の視野が広がった」などの感想が寄せられました。また、経営者の皆さまからも、「普段接点の少ない学生と直接話すことができ、有意義だった」「学生との対話を通して企業側としても刺激を受ける良い機会になった」といった声をいただき、双方にとって実りある機会となりました。



▲経営者の方からお話を伺う様子